

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
平成30年度事業 点検・評価調書

4-IV-16

4-IV  
-16

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	公共交通機関内での対応の充実
	節	IV.ホスピタリティの醸成		
事業(施策)名	16 バス車内における佐渡金銀山PRの取組強化		事業主体	新潟交通佐渡(株)
	事業実施期間	H28～R4		関連団体 県観光企画課、新潟市観光政策課、長岡市観光企画課、上越市観光交流推進課、佐渡市交通政策課、佐渡市観光振興課、県観光協会、佐渡観光交流機構
事業概要	【事業目的】	○バス車内等で佐渡金銀山のPRを行うことで、世界遺産構成資産への関心と誘客を図る。		
	【事業内容】	○島内及び、本土側のバス車内等で佐渡金銀山への誘客に向けた広報・PR活動を行う。		
30 事業 計画 と 実績	【30年度計画】	<ul style="list-style-type: none"> <li>●世界遺産登録へ向けたPRをバス車内、車外で実施する。(継続。新しい物ができたい 随時更新)</li> <li>●県内各地と連携して佐渡金銀山に関連した商品を作成し、HP、パンフレットや 車内ポスターでPR販売する。</li> </ul>		
	【30年度実績】	<ul style="list-style-type: none"> <li>●島内路線バス車内において「佐渡を世界遺産に」ポスターを掲示し、PR・周知を図った。【継続】</li> <li>●今年度も佐渡金山を経由する相川観光循環バスを運行し、車内放送で各経由地のPR・周知 を 図った。</li> <li>●JR東日本と新潟市、JR西日本と上越市、前者で運行する各公共交通機関が連携した インバウンド向けの割引乗車券を販売、車内でPRをし、外国の方の集客に努めた。</li> </ul>		
課題・ 今後の 取組	【課題】	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「佐渡を世界遺産に」の景観写真メインに代わる新しいデザインのポスターの掲示が 必要である。(継続)</li> <li>■新潟側のバス車内広告について ※車内広告掲載は基本、各バス会社有料であるため、送付のみで掲載協力は いただけないので、掲載依頼にあたっては交渉が必要になるが、共同企画商品で あれば、無料掲載交渉は可能。</li> <li>■上記実施費用の捻出(デザイン費、印刷費、車内広告費等) ※弊社単独での予算立ては不可。佐渡市公共交通活性協等、行政が絡む 協議体で予算組みを検討。</li> </ul>		
	【今後の取組】	<ul style="list-style-type: none"> <li>■世界遺産登録へ向けたPRをバス車内、車外で実施する。(継続して実施) (ポスター、LED表示、音声案内等)</li> <li>■佐渡金銀山が絡むイベント、ツアー関係の企画、PRを実施する。(継続して実施)</li> </ul>		
事業 評価	【事業の達成度】	[ a ・ <b>b</b> ・ c ]	◇佐渡金銀山単独としてではないが、佐渡金銀山へ乗り入れする 路線バス運行、ツアーやシャトルバス運行の企画実施、PRは 計画どおり行えたことからB評価とした。	
	【事業実施の効果】	[ a ・ <b>b</b> ・ c ]		
	【総合評価】	[ A ・ <b>B</b> ・ C ]		

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。